

山雲水月

発行責任者 仁叟寺 住職 渡辺啓司

第49回緑蔭禪の集い

対象：高校生以上一般

主催：群馬県青年会

日程：6月18日～19日

第30回子供禪の集い

対象：小学校3～6年生

主催：仁叟寺・龍源寺

日程：7月下旬（1泊2日）

※会場はいつでも仁叟寺

平成23年

仁叟寺年間行事予定

1/1～1/3 年頭祈禱・年賀受

1/4～1/7 年始挨拶

1/10 年賀寺例

2/3 大節分会

2/15 釈尊涅槃会

3/13 大般若会大施食会法要

3月中旬 筆供養法要

3/18～3/24 春季彼岸会

4/8 釈尊降誕会(花祭り)

6/18～6/19

第49回青年会緑蔭禪の集い

7/13～7/16

京浜地区檀信徒棚経

7月下旬

第30回子供禪の集い

8/10 中元寺例

8/13～8/16 盂蘭盆会

9/20～9/26 秋季彼岸会

10/15 檀信徒参拝研修旅行

12/8 釈尊成道会

12/10 歳暮寺例

12/31 除夜会

※毎週土・日曜日 書道教室

※毎週水曜日 定例坐禅会

※隔週水曜日

梅花講・琴教室・華道教室

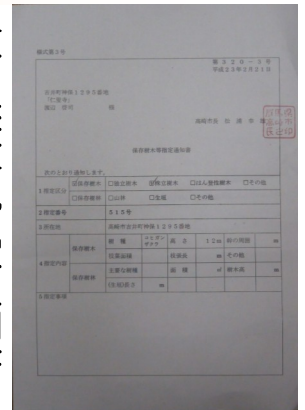


仁叟寺三大銘木紹介

去る2月21日、仁叟寺の本堂裏にあります「五輪櫻」が「高崎市保存樹」に指定されました。指定番号は第515号で、吉井地域では第一号となる指定です。

この五輪櫻ですが、樹齢約200年、高さ約12m、樹種コヒガンザクラとなります。昨年は地元上毛新聞の記事でも紹介され、多数の方々の参拝者や花見客で賑わいました。また、樹木医である黛幸弘先生の診断

→市保存樹指定通知書



によれば、非

常に珍しい形状の櫻でもあるとのこと。当寺では、助言を賜り、五輪櫻の周辺整備をし、更に檀家の向井孝也氏から寄進された石製五輪塔も配置しました。是非、櫻の花の時季に、お参りされることをお勧めします。

更に、黛先生には、恒例の三月の大般若会・大施食会法要の折、「仁叟寺の三大銘木」という演題でご講演を賜りました。有り難うございました。

ほか、当山ではご存知の通り、群馬県指定天然記念物「カヤの木」が本堂前に、高崎市指定天然記念物「モクの木」が庫裏北側にそれぞれ屹立しております。樹齢400年を超えると云われております参道の松等、由緒ある大樹はまだまだございますが、上記三大樹を仁叟寺三大銘木として、ご紹介をさせていただきます。



三大銘木・三堂巡り紹介看板 ←

除夜会及び大節分会報告

本年も恒例の行事であります、除夜会と大節分会を勤めさせて頂きました。両日共に、天候に恵まれ、特に大節分会は多数の参拝者の善男善女で賑わいました。

また大節分会では、来賓としてスリランカ蘭華寺シイラ師、中曽根弘文様夫人・中曽根真理子様、福田康夫様ご子息・福田達夫様が見えられ豆撒きをいたしました。ほか、地元のめざめ保育園の園児さんも多数参加し、行事に華を添えておりました。

行事の準備や運営に当たりまして、総代人さんや役員さん始め関係各位に於かれましては、本当にお世話になりました。有り難うございました。



↑ 福は掴めたでしょうか？



→ 仁叟寺除夜会を紹介した新聞記事



→ 除夜会で幻想的にライトアップされた参道
← 園児さんも「福は内！」

歴史・伝統・文化を今に伝える恒例の行事です。来年も勤める予定ですので、ご家族皆様方での、ご参詣をお待ち申し上げます。

仁叟寺探索-25-日本開国供養塔



↑ 日本開国供養塔



今回の探索では、仁叟寺西側庭園に安置されております石塔「日本開国供養塔」を紹介いたします。

「日本開国供養塔は、西側庭園にある石塔。高さ226cm、幅64cm、奥行66cm。仁叟寺第25世鐵岩祖英代の、安政元年（1854）10月に建立された。

同年は、ペリーが開国を迫り、日米和親条約を締結した年。塔が作製された詳細は不明であるが、黒船の来航が当時の人々に大きな影響を与えたことがうかがえる。」（『仁叟寺誌』より）

日本開国供養塔は、他に例をあまり見ることが出来ない希少な石塔です。『仁叟寺誌』にあるように、ペリーの黒船と関連は非常に深いものと思われます。しかし、開国を記念し建立されたのか、それとも開国に

反対する意図で製作され当山に安置されたのか、現在のところ不明でございます。

ともあれ、その時代の背景を知る上で、貴重な石塔であることは相違ないものと思われます。

雪景色の仁叟寺



二月に入り、降雪がございました。寒かった時には雪は降らず、温かくなってからの雪でございましたので、すぐに融けてしまいました。その際に写真を撮りましたので、紹介をいたします。

本堂裏東司（お手洗い）改修報告



本堂裏にある東司（お手洗い）の改修工事を、上原建築社により施工致しました。仕切り（パーテーション）で男女を区切り、女子お手洗を和式から洋式に改め、ウォシュレット機能も取付ました。ほか、外壁を和風板張りにし、足踏み場所に御影石を敷き、以前より、明るく清潔になりました。

→ 内部工事風景



↑ 改修中の本堂裏東司

↑ 改修中の本堂裏東司 工事を進めております。なお、坐禅堂の隣にあります東司と合わせ外用東司は境内に二箇所ございます。参拝・墓参等の折などにご利用下さい。



↑ 昨年の子供禅の集い（集合写）

禅の集いに参加しませんか？

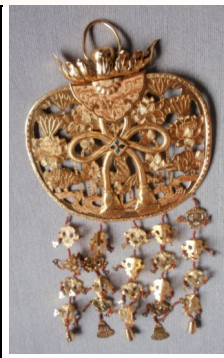
仁叟寺では今年も当山主催の恒例の子供坐禅会を開催予定です。日程は、1泊2日で夏休み中の7月下旬を予定しております。対象は、小学校3年生から6年生で、定員は40名を予定。今年で、30回目を迎えます節目の坐禅会でもございます。該当するお子様がおられましたら、是非、ご参加を呼び掛けて下さい。

また、6月18日（土）～19日（日）に掛けまして、群馬県曹洞宗青年会（山端耕之会長）主催「群馬緑蔭禅の集い」が、仁叟寺を会場に開催されます。元駒澤大学学長の奈良康明老師を講師としてお招きし、第49回目となります歴史ある禅の集いを行う予定です。開催に当たり、群馬県内若手宗侶が準備を重ねております。対象は、高校生以上の大人で、定員は約50名を予定。

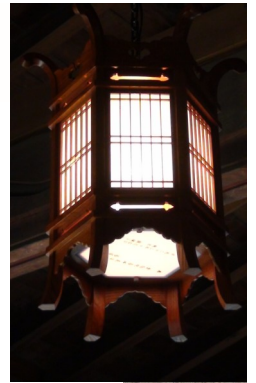
また、定例の坐禅会が毎週水曜日夜7時から修行されております。サンコーグループ始め地元の企業や高崎経済大学等の学校関連の坐禅会も春に予定ががございます。是非、この機会に禅に親

平成22年度 寄附者一覧 (敬称略)

地域	氏名	寄附品物
多胡	神保 武長	黒塗寺紋入角香炉
吉井	飯塚 トミ江	樺製吊燈籠一对
吉井	故飯塚 喜久義	黒塗唐草蒔絵笏
多胡	出牛 裕一	
吉井川	内田 義一	樺製見台
吉井川	矢嶋 巖	彼岸櫻植樹 七本
神保	柿田 均	椿の木 二本
富岡	金澤 千枝	本麻金紋九条袈裟
富岡	金澤 一彦	
富岡	井上 従子	
小暮	岩佐 武志	薬師堂殿鐘
塩	向井 孝也	一石小五輪塔
吉井	清水 武次郎	漆塗金箔押経机
池	木村 芳之	春日型黒塗金具打仏像壇
吉井	古口 敏子	黒檀八寸膳一对
矢田	小林 義夫	山号額修復補助金
吉井	清水 純男	本尊修復先祖供養
高崎	篠原 敏子	本尊修復先祖供養
高崎	篠原 敏子	十一面観世音菩薩博多織
多比良	篠崎 健一	華鬘
吉井	吉田 正三	鳳壽堂殿鐘
神保	金澤 富美夫	絹本手描十三佛画幅
神保	神保 堯男	新米沢山
神保	榊原 昭一	
小暮	渡辺 和男	
新盆檀信徒各家一同		檀信徒会館「欣光閣」奥畳替



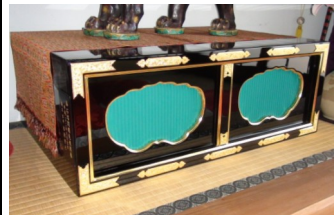
← 華鬘
→ 樺製吊燈籠
殿鐘 ↓



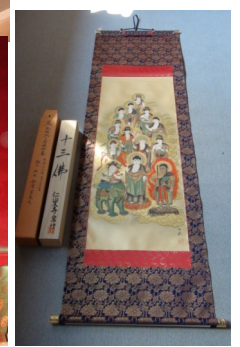
↑ 黒檀八寸膳
↓ 黒塗仏像壇



→ 黒塗笏



↙ 樺製見台
↓ 十三仏画幅



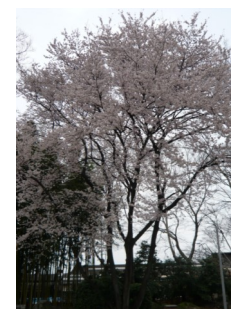
有難うございました

行雲流水 (編集後記)

編集人 副住職 渡辺龍道

今号でもご紹介申し上げましたとおり、当山五輪櫻が吉井地域では第一号となります高崎市指定保存樹となりました。古い文書を見ますと、当山は松籟間こゆる古刹との表記がありました。しかし、松の古木はマツクイムシ被害の為、現存する老松は終に一株。樹齢四百年以上とも伝わっておりますが、残念でもあります。群馬県指定天然記念物カヤの木、高崎市指定天然記念物モクの木等、当山には代々大切に護られて参りました大樹が多く残っております。寺院としても地域としても、大切な宝であります。しっかりと後世に伝えていくことが、肝要かと存じます。

除夜会・節分会・涅槃会・花祭り・大般若会・彼岸会・盂蘭盆会等々の歴史ある伝統行事もまた然りです。寺院の行事に是非ご参加下さい。(副住職記)



五輪櫻 (昨年)